

【全景3カメラ】フルハイビジョン ドライブレコーダー

型番: CART3-1080P

特徴

- ◎3つのカメラで前方・後方・車内を同時に録画
- ◎高画質フルハイビジョン(フロントカメラ)
- ◎4インチ大型LCD
- ◎衝撃センサーによる駐車監視
- ◎衝撃検知でファイルをロック
- ◎後方カメラはバックギア連動可能



使用上のご注意

※ご使用前に使用上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡下さい。
- 機器を開けたり、製品を改造しないでください。
- お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- 機器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 異物、油滴、液体を入れないで下さい。火災や感電、故障の原因となります。
- 下記のような場所でのご使用・保管はしないでください。
 - ▶ 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。湿気やほこりの多い場所。炎天下や高温な環境。可燃性ガスのある環境。
- サンシェードをご使用の場合は、本機をフロントガラスとサンシェードの間に挟みこまないでください。高温になり、故障や火災の原因となることがあります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電の恐れがあります。
- 運転中は走行中に操作や画面を注視しないで下さい。
- バックモニターとしてご使用の際は、後方や周囲の状況を目視やミラーでご確認ください。
- 本機を長時間使用しない場合は、本体から電源コードを抜いてください。
- 本機の取り付けは確実に行ってください。また、不安定な場所に設置しないでください。落下してケガや事故の原因となる恐れがあります。
- 本機をフロントガラスに設置する場合、フロントガラスの上部 20%の範囲内に取り付けてください。また検査標章(車検ステッカー)等に重ならないよう設置ください。
- 本機の取り付け及び配線コードがエアバックの動作の妨げにならないようにしてください。エアバックが動作した際、ケガをする恐れがあります。
- 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また端子は確実に差し込んでください。接続が不十分だと動作不良、火災や感電の原因となることがあります。
- 事前に試し撮りをして画像を確認ください。
- 撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲で使用ください。
- ▲ 急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
- ▲ 他の電子機器と電波干渉する場合は設置場所を変えてみて下さい。
- ▲ 機器の動作が異常な場合は、リセット操作を行ってください。
- ▲ microSD カードの取り出しは、電源をオフしてから行ってください。
- ▲ microSD カードは定期的に初期化(フォーマット)をしてください。
- ▲ microSD カードは消耗品です。年に1回の交換を推奨します。
- ▲ この機器は日本国内専用です。保証は国内に限り有効です。
- ▲ 本機器は防塵、防水仕様ではありません。(後方カメラ本体部は防水仕様です。)

1. 各部の名称



付属品

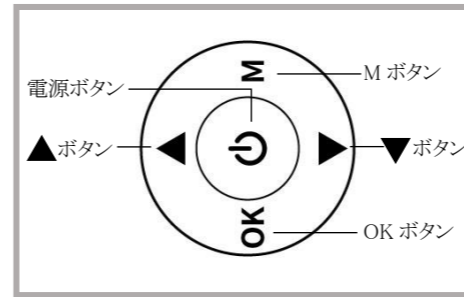


<本体側面の操作部について>

電源ボタン

- 電源ボタンを長押しすると電源 ON/OFF します。
- (録画中に電源 OFF を行うと録画中のファイルを保存後電源が切れます。)
- 電源 ON 状態で電源ボタンを軽く押すとLCD 表示を ON/OFF できます

操作部の拡大図



自動電源 ON/OFF(エンジン連動)について

カーシガー電源によりエンジンに同期して ON/OFF できます。

OK ボタン

- 録画の開始/停止をします。(microSD カードを挿入した状態にて)
- 設定画面では各種設定事項の決定をします。

M ボタン

- 短く押すと、録画/写真/再生モードの切り替えをします。
- 録画停止中に長押しすると、各モードの設定メニューを表示します。
- 設定画面では、1つ前の画面に戻ります。

▲ 上ボタン

- カメラ表示を切り替えます。
- 設定画面では、設定項目の選択や設定値の変更をします。

▼ 下ボタン

- マイク録音の有効/無効を切り替えます。
- 設定画面では、設定項目の選択や設定値の変更をします。

2. 準備

1) カメラ本体の充電する

※初めて使用する際、充電が足りないと動作不良を起こす場合があります。

カーシガー電源アダプターをシガーソケットにさし、mini USB プラグを本体の電源ジャックに接続し、本体を電源 OFF の状態で1時間程度充電してください。

2) microSD カード(別売)の準備

対応 microSD カード

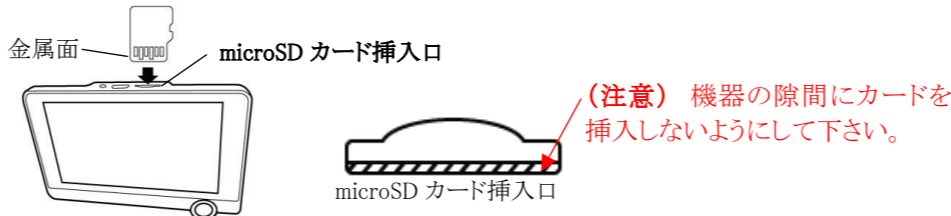
記録メモリ	容量	スピードクラス
microSDHC	4GB~32GB	クラス 10 以上

重要

microSD カードは消耗品です。
3ヶ月に一回程度の初期化(フォーマット)、年に1回以上の交換を推奨します。

3) microSD カードを挿入する

microSD カード挿入口に、microSD カードの金属面がLCD画面側に向くように挿入してください。



- ・カードの取出しは再度カードを押すと出てきます。
- ・本機器で録画されたデータ以外はカードに記録しないで下さい。

4) microSD カードを初期化(フォーマット)する

シガーソケットにカーシガー電源アダプターをさし、本体の電源ジャックに接続し、電源を入れます。
※電源 ON と同時に録画が開始された場合、OK を押して録画を停止してください。

- ① 録画が停止している状態で操作部の M ボタンを長押し(1~2秒)して設定画面を表示させ、もう一度 M ボタンを短く押して[共通設定]項目を表示させます。
- ② ◀▶ ボタンで[フォーマット]を選択し OK ボタンを押します。
- ③ 「フォーマット 全データ削除?」で「確認」を選択し、OK ボタンを押します。

5) 事前確認をする ※必ず行ってください。

- ① 画面に前方・車内・後方カメラの映像が表示されるかご確認ください。
- ② 数十秒間試し撮りを行い、正常に録画ができていないかご確認ください。同時に録画データの再生の動作もご確認ください。
- ③ 設置前に車内でカーナビ等他機器に影響がないかご確認ください。

6) 時刻を設定する

- ① [共通設定] > [日時/時刻]で時刻設定画面を表示させます。
- ② 時刻を◀▶で設定します。OK ボタンで“年”→“月”→“日”…と移ります。
- ③ M ボタンを押して設定を完了します。

3. ドライブレコーダーを取り付ける

1) 本体を取り付ける

吸盤付きスタンドを本体のホルダーに差込み、吸盤をフロントガラスにしっかりと貼り付けてください。



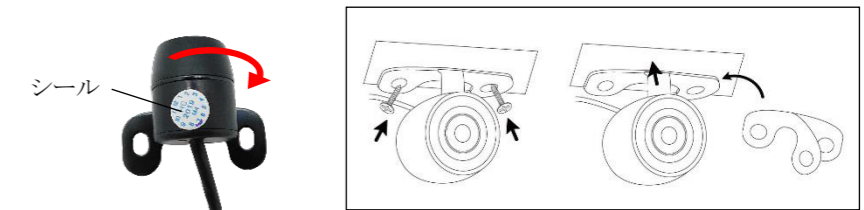
※LCD 画面には保護フィルムが貼られていますので、ご使用前に剥がしてください。

取り付けの注意

- 取り付ける前に、フロントガラスの汚れや油分をふき取ってください。
- フロントガラスの上部 20%の範囲内に設置してください。
- 視界や運転、エアバックの動作の妨げにならないよう設置してください。
- 検査標章(車検ステッカー)等に重ならないよう設置してください。
- 綺麗な映像を録画する為に、ワイパーの可動範囲内の取り付けをおすすめします。

2) バックカメラを取り付ける

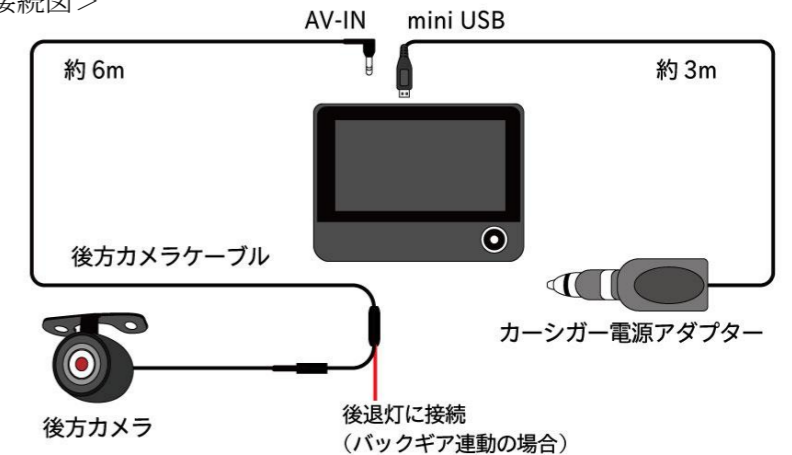
付属のビス又は両面テープで車体または室内後方に取り付けください。カメラを回転させて撮影向きの調節ができます。※シールが貼ってある方が画面下側になります。



付属のビスまたはシールで固定します。

3) 配線を接続する

配線経路は車種により異なりますので、ご不明の場合はカーディーラー等へお問い合わせください。
<配線接続図>



バックギアと連動させる

後方カメラ接続ケーブルの赤線（電源プラス線）と車の後退灯（バックランプ）を接続するとバックモニターとして働きます。

※バックモニターとしてご使用の際は、後方や周囲の状況を目視やミラーでご確認ください。

電源との接続について

カーシガー電源アダプターをシガーソケットにさし、使用時は常に電源を供給ください。

※車種によってカーシガーソケットから電源を常時供給している場合は、降車時に電源ケーブルを抜いて下さい。また、車にカーシガーソケットが無い場合は別売のヒューズ BOX 接続アダプターを使用し、ヒューズボックスから電源を供給してください(第10項オプションをご参照)。

5. 録画する

録画を開始する

有効な microSD カードが挿入されていると、OK ボタン押下により録画を開始/停止します。

録画停止中にモード選択（録画、写真、設定）ができます。

エンジン連動機能を使う

カーシガー電源 ON により自動的に電源が ON になります。電源 ON 後、自動的に録画が開始されます。

（ループ録画機能）

microSD カードの容量がなくなると古いデータから順に削除し、上書き録画します。

（衝撃検知機能）

ドライブレコーダーが衝撃を受けると録画ファイルをロックして簡単にファイル削除ができなくなります。ロックファイルが多くなるとループ録画領域が少なくなり録画ができなくなるので、ファイル削除して頂くか、重力センサー感度で調節して下さい。

（駐車監視機能）

電源 OFF 時にドライブレコーダーが衝撃を受けると録画を 20 秒行い、ファイルをロックします。ただし、内蔵バッテリーでの動作時間は 1 日程度ですので、長時間駐車された場合は録画できない場合があります。

（動体検知機能）

レコーダーの撮影範囲内（フロントカメラのみ）で動体を検知すると、自動で録画を開始します。

5. 本体のモニターで再生する

録画停止中の状態で、M ボタンを短く押し、「再生モード」にしてください。

再生モードにて”OK”を押下するとファイルの再生/停止をします。

◀▶ ボタン長押し(1～2 秒)で再生するカメラを選択できます。

◀▶ ボタンで再生する画像を選択できます。

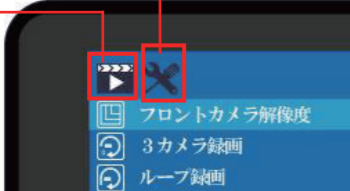

6. パソコンで再生する

※microSD カードの取り出しは、必ず本体の電源を OFF にしてから行ってください。

microSD カードを抜いて、パソコンで動画プレーヤを使用して再生ください。カメラ別に異なるフォルダーへ保存されています。(推奨動画プレーヤ … GOMプレーヤ)

7. 設定を変更する

- 録画停止中にMボタンを長押しすると、その時のモードの設定画面となります。
- 再度Mボタンを短く押すと、全モードの共通の設定画面となります。

各モードの設定項目		✕ 共通設定項目
 ビデオモードの設定		
 写真モードの設定		
 再生モードの設定		

注:設定値のアンダーラインはデフォルト設定(推奨値)です。

<ビデオモードの設定>

項目	設定値	説明
解像度	<u>1080FHD</u> ／720P／VGA	フロントカメラの解像度を設定します。

3カメラ録画	<u>オフ</u> ／オン	オンで3カメラ同時録画します。
ループ録画	オフ／ <u>3分</u> ／5分／10分	設定した時間で録画ファイルを分割保存し、SD カードの容量がなくなると古いファイルから順に削除して保存します。
インターバル記録	<u>オフ</u> ／100ms／200ms／500ms	オンにすると再生時に高速再生します。
高ダイナミックレンジ	<u>オフ</u> ／オン	オンにすると画像の明暗差を際立たせます。
露出補正	+3/+2/+1/ <u>0</u> /-1/-2/-3	露出を補正します。
動感検知	<u>オフ</u> ／オン	オンにすると撮影範囲内で動体を検知すると自動で録画を開始します。
録音	オフ／ <u>オン</u>	オンで動画と同時に音声も録音します。
日付記録	オフ／ <u>オン</u>	オンで日時を録画に記録します。
重力センシング	<u>オフ</u> ／低／中／高	衝撃検知センサーの感度を設定します。値が高いほど小さな衝撃でも感知します。
駐車ガード	<u>オフ</u> ／オン	電源オフ時にレコーダーが衝撃を感知すると、ファイルをロックします。
ヘッドライトリマインダー	<u>オフ</u> ／オン	録画時の画面が暗いとヘッドライト点灯表示/音声案内します。

<写真モードの設定>

項目	設定値
撮影モード	<u>シングル</u> /2秒遅延/5秒遅延/10秒遅延
解像度	VGA/1.3M/ <u>2M</u> /3M/5M/8M/10M/12M
連続撮影	<u>オフ</u> ／オン
画質	<u>ファイン</u> ／ノーマル／エコミー
シャープネス	<u>ストロング</u> ／ノーマル／ソフト
ホワイトバランス	<u>自動</u> /晴天/曇天/電球/蛍光灯
カラー	<u>効果なし</u> /白黒/セピア
ISO	<u>自動</u> /100/200/400
露出補正	+3/+2/+1/ <u>0</u> /-1/-2/-3
手振れ防止	<u>オフ</u> ／オン
クイックプレビュー	<u>オフ</u> ／2秒／5秒
日付記録	<u>オフ</u> ／オン

<再生モードの設定>

項目	設定値
ファイル削除	現在のファイル／全てのファイル
ファイル保護	現ファイルの保護/現ファイルの保護を解除/全ファイルを保護/全ファイルの保護を解除
スライドショー	<u>2秒</u> ／5秒／8秒

<全モード共通の設定>

項目	設定値	説明
スクリーンセーバ	<u>オフ</u> /30秒/1分/2分	最後に操作した後、設定した時間が経過すると画面を非表示にします。
自動シャットダウン	オフ/1分/2分/3分	最後に操作した後、設定した時間が経過すると自動的に電源を切ります。
光源周波数	<u>50Hz</u> ／60Hz	地域の商用周波数を設定します。(信号灯録画のため)
ボタン音	オフ／ <u>オン</u>	ボタン音の有無を設定します。
言語	日本語	表示言語の設定をします。
日付/時刻	—	日時を設定します。
フォーマット	—	microSD カードを初期化します。
デフォルト	—	すべての設定をデフォルト値に戻します。
バージョン	—	本機のバージョンを表示します。

8. よくあるご質問

・本機の動作が不安定
　・ 本機裏側にあるリセット穴にクリップの先端等を差し込んでリセット処理を行ってください。

・録画出来ない。画面表示しない
　・ 充電操作、リセット処理を行ってください。

・録画ができなくなった
　・ ファイルロックされたファイルを削除してください。microSD カードを再度初期化してください。

9. 製品仕様

（予告なく変更される場合があります）

フロントカメラ	レンズ画角対角約 120° /1080P(200万画素)	LCD	4 インチ TFT (800×480Pixel)
車内カメラ	レンズ画角対角約 90° /VGA(30万画素)	メモリ	microSDHC カード最大 32GB、クラス10以上(別売)
後方カメラ	レンズ画角対角約 60° /VGA(30万画素)、ケーブル長約 6m	衝撃検知	衝撃によりファイルロック
		駐車監視	衝撃により録画開始
音声録音	有り	静止画	最大 12M ピクセル(JPG)
スピーカー	有り	使用環境	温度 0～60℃,湿度 10～80%
内蔵バッテリー	300mAH/3.7V	材質	ABS
カーシガー電源アダプター	12V/24V共用、ケーブル長約 3m	サイズ	[本体] 約 108×80×32mm 約 82g [バックカメラ] 約 φ18.5×22mm ※スタンド部分除く
電源	DV5V		

<同梱物>本体、カーシガー電源アダプター、吸盤式スタンド、バックカメラ(バックカメラ取付けビス・両面テープ、取扱い説明書(本紙))

10. オプション

<ヒューズBOX 接続アダプター>

シガーソケットを使用せず、ヒューズボックスから直接電源をとることができます。

シガーソケットが無い車への設置や、配線を隠してダッシュボード周りをスッキリさせることができます。

ご購入の際は弊社サポートまでご連絡ください。

	
---	---

11. サポート

お問い合わせ

ホームページ <http://www.broadwatch.jp/>
メール support@broadwatch.jp
電話 050-3786-0010 10:00～12:00 13:00～17:00 ※土日祝除く
※話中の場合はコールバック対応です。※電話対応は混み合いますので、メール対応をおすすめします。


株式会社ブロードウォッチ
BROADWATCH 堺センター 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町西 3 丁 1-7